

新任助手紹介



口腔病理学講座

大城和文

昨年10月から口腔病理学講座に来ております大城和文と申します。出身は富山でして、北には富山湾、南には立山連峰を望み、とれたての海の幸、山の幸に恵まれています。また、今でこそ輸入のなんでしょうが、川の幸には鱒があり、全国にその名も轟く「鱒の寿し」が越中富山の食の代名詞ともいえるでしょう。とまあ、この様に非常に恵まれた食物環境に囲まれておりました。一方、私は大学生時代、農学部に所属しており、専ら応用微生物学に関する研究に携わっておりました。また、新潟薬科大に移ってからは古細菌である高度好塩菌のアンチポーター遺伝子に関して、その後、新潟大学腎研究施設に於いては腎臓や唾液腺等で水の輸送を担うと考えられているアクアポリンや、ラット実験腎炎ではアポトーシス関連分子である Fas、FasL に関する研究等にも携わって来ました。この様に、歯学の分野にはあまり関与する機会が無かったのですが、どのような研究分野に就こうがそれまでに得た実験技術や、実験の進め方、考察方法は共通するか、もしくは応用が利くもので、口腔分野の研究に於いても必ず役立つものと信じます。

とはいうものの、歯学の知識はまだまだ、極浅く、研究室の皆様にもいろいろと教わる日々を過ごしています。現在、自分の仕事として口腔領域腫瘍の形成・増殖における基底膜型ヘパラン硫酸プロテオグリカンの役割を探りつつ、病理切片と如何にして親睦を深めようかと思案しています。

以上、皆様には末永く御指導、御鞭撻下さるよ

うお願い致します。

【略歴】

昭和44年3月 富山市生まれ
昭和62年3月 富山県立富山東高等学校卒業
昭和62年4月 新潟大学農学部農芸化学科入学
平成3年3月 同上卒業
平成3年4月 新潟大学大学院農学研究科農芸化学専攻修士過程入学
平成5年3月 同上修了
平成5年4月 新潟大学大学院自然科学研究科生命システム科学専攻博士課程入学
平成9年3月 同上修了
平成9年4月 新潟薬科大学薬学部薬学研究科放射薬品化学研究室特別研究員
平成10年6月 新潟大学医学部附属腎研究施設構造病理学分野機関研究員
平成12年10月 新潟大学歯学部助手（口腔病理学講座）



口腔外科学第一講座

高田佳之

今回、新任の助手について自己紹介をお願いいたしますとの依頼をいただきましたことより執筆させていただきます。

私は、本学を平成3年に卒業し、第一口腔外科の大学院に進学しています。教室を決めた理由はいくつかあり、それはどうせ大学に残るならここでなければできないことをしてみたいということ、高齢化社会が進んでいる昨今、全身的なことを診ることができるようになればいいなと考えたこと、ラグビー部に在籍していたのですがそこでお世話になった顧問の先生が、今年退職された

中島教授であったことなどです。大学院時代は、1年目のみ外来、病棟、手術室（歯科麻酔科にて研修）を回りそれ以降は研究生活で、臨床に関してはもっぱら出張先にて経験させてもらっていました。このとき、冷や汗をかきかき抜歯をしたり、歯根端切除術などをしてきたことが今の支えになっていると最近つくづく感じています。当時は周囲も寛大で新人の歯医者を比較的温かい目で見守ってくれていたことより、多少時間がかかったり手際が悪くても許されていたのですが、最近はや代が厳しくなったというか、なかなか新人歯科医が経験を積むことができる場が少なくなったと感じられます。大学院を平成7年に卒業し、そのまま医局から1年の出張として、OBの先生が歯科部長をされている群馬県の市民病院へ行かせてもらいました。この病院での経験も私にとっては非常に貴重でした。一般歯科診療、手術に多く携わることができたことはもちろんなのですが、全身疾患を持つ患者さんに対し、医科の先生と連携しての治療を経験できたからです。気さくな先生が多く、気軽に相談に応じてもらえたことは非常に幸運でした。

その後、大学にもどり医員として在籍していました。臨床面での経験を重ねたいと考えていたとき丁度、縁があり昨年4月より再び前述の病院に勤務することとなりました。このまましばらく勤務することも考えていたのですが、医局で助手の

席が空き、新垣助教授より戻れないかと依頼がありまして、昨年12月より赴任することとなりました。教授不在、大学再編、退職された先生の補充がされないなど大変な時期ではありますが、微力ながら貢献できればと考えています。

私が携わってきた口腔外科は非常に奥の深い分野で、今後の歯科医療にとってその知識が必要になる機会はますます増えると考えます。今回、助手になったことで、自分が経験させてもらった知識を後輩に少しでも還元することができ、学生に興味を持ってもらえるよう指導できればと思っています。

【略歴】

昭和40年	石川県生まれ
昭和58年	石川県立金沢二水高校卒業
昭和59年	新潟大学歯学部入学
平成3年	同上卒業 同上大学院入学
平成7年	同上卒業 伊勢崎市民病院医員
平成8年	同上退職 新潟大学歯学部医員
平成12年	同上退職 伊勢崎市民病院医長 同上退職 新潟大学歯学部助手